



発行 西原町役場
〒903-01 西原町字嘉手苅112番地
電話 (09894)-5-4533
印刷 刷 印
(協)丸正印刷

21世紀の子ども達の健全育成を

津花波児童公園が完成

地域の交流・学習の場として

町では、昭和五十二年より児童の創造性豊かな人間形成を図るため、児童公園の整備を年次的に推進しているところであり、その一環として、昭和六十年十月より建設が進められていた町で十番目の津花波児童公園が完成、その開園式が五月二十四日、午後三時より開かれた。

開園式では、津花波区民をはじめとする多くの関係者の見守る中、平安恒政町長、比嘉寿郎県土木建築部都市計画課長、呉屋善記津花波区長、与那嶺美奈代児童代表によるテープカットと除幕式が行なわれ開園を祝った。



津花波児童公園テップカットのもよう＝5月24日

左より比嘉県都計課長、呉屋津花波区長、平安町長、与那嶺児童代表

津花波児童公園
記念植樹のもよう
子ども達のようにスクスクと育って欲しい。



五月二十六日、午後三時、町中央公民館に於て、第42回国民体育大会西原町実行委員会第三回総会が開催された。総会では、町実行委員会の顧問、役員、委員およそ百六十名が参加、昭和六十年年度事業報告、補正予算専決処分の承認、昭和六十年収入支出決算に続いて、昭和六十一年度事業計画、歳入歳出予算の審議が行なわれ全会一致で決定され今年八月九日より開催されるリハール大会、宿泊施設対策(民泊家庭の募集)、第41回国民体育大会(かいし国体)視察、町民運動の推進など、具体的取り組みが開始されることになりました。

国体町実行委員会総会

リハール大会・町民運動の推進を

総会に先立ち、町実行委員会々長の平安恒政会長は、来年度、沖縄で開催される国体はほぼ全国を一巡するもので、沖縄県にとっても、復帰十五周年にあたり意義深い大会である。町も成年男子バスケットボール競技を誘致し、既に会場となる町民体育館も完成リハール大会と本番を待つ状況であり、町民総参加によるリハール大会及び来年度の本国体を成功させるために協力をお願いしたい」とあいさつを述べた。

なお総会において、町実行委員会専門委員会委員と県実行委員会県民運動推進委員の委嘱状の交付も行なわれた。

町老人ク・町婦人会がサ
ルビアの苗の移植作業



老人ク・婦人会も協力

国体リハール大会に向け花づくり

町婦人会玉那覇会長含む三十人、さらに町役場職員二十人のおよそ八十人の協力により八月九日より開催される国体リハール大会に向け、町を花で飾ろうと、サルビアの苗のプランターへの移植作業が炎天下のもとで行なわれた。この日、移植されたプランターは、小さいプランターが六百個、大きいプランターが二百個で合計八百個、会場となる町民体育館周辺および町内の目抜き通りに設置され、八月のりハール大会が行なわれる時季にはきれいな花が咲き、町内を花で飾る予定である。

町・世帯・人口 (61年4月末現在)

世帯数	6,714	世帯人口	22,688
男	11,687	女	11,001

4月の人口移動

出生	34人	死亡	9人
転入	566人	転出	261人
婚姻	15件	離婚	9件

くりの拠点として役立てて頂きたい」と述べた。
式典に続いて、地元津花波主催の祝賀会が開催され、児童と婦人会による余興も披露され賑わった。

西原町(団体)・山畑清光氏(個人)
県行政監察事務所より感謝状
去る五月十四日、海邦会館において開かれた昭和六十一年度行政相談委員全体会議で県行政監察事務所より、町行政相談委員の山畑清光氏が行った行政相談業務(行政相談所の開設、行政相談制度の周知等)に深い理解を示し、積極的に協力したとして本町も感謝状と記念品を受けた。



県行政監察事務所より感謝状を受け
る山畑氏＝5月14日海邦会館にて

児童手当現況届は6月16～30日に

児童手当、特例給付を受け
ている方は、毎年一回「児童
手当、特別給付現況届」を六
月十六日から六月三〇日まで
に町長に提出しなければなり
ません。この児童手当、特例
給付現況届は受給者の前年の
所得の状況と六月一日現在の
養育の状況などを確認するた
めの大切な届です。

この届を提出されない場合
は、引き続き支給要件に当ては
まっても、六月分以降の
児童手当、特例給付の支給が
できなくなります。

なお、届出の際の混雑を避
けるため必ず決められた日に
来て下さい。

一、届出に必要な書類
①受給者の印鑑②年金手帳③
預金通帳(受給者名義のもの)
④今年一月一日以降に転入し
た方は一月一日在住市町村発
行の「児童手当所得証明書」
⑤本現況届通知書⑥特例給付
受給中の方は「年金加入証明
書」

二、受付時間 午前九時～十
二時・午後一時～四時
なお、上記の指定日に来れ
ない方は、六月二七日から三
〇日まで受付けます。

※五月三十一日までに児童手当
認定請求書を役場へ提出なさ
れた方は現況届の必要はあり
ません。

6 月								受付日	対 象
26 日	25 日	24 日	20 日	19 日	18 日	17 日	16 日		
15 区、	13 区、	11 区、	8 区、	7 区、	6 区、	2 区、	1 区、		
18 区、	17 区、	12 区、	14 区、	10 区、	9 区、	4 区、	3 区、		
16 区		19 区				5 区			

尚、現況の受付日程は次の
とおりとなっております。
詳しくは、町役場福祉課まで
電話五―五〇一―(内一四)

現況の受付日程

スタートした新国民年金

4月1日からすべての人が(20歳以上)国民年金に加入!

《強制加入》 民間サラリーマンや公務員も厚生年金保険や共済年金に加入すると同時に国民年金にも加入することになります。

また、サラリーマンの妻についてもすべて国民年金に加入することになります。その結果、国民年金の被保険者は次の三種類ということになります。

※**第一号被保険者** 自営業者等従来国民年金の強制加入となっていた人がこれにあてはまります。制度的には、日本国内に住所のある20歳以上60歳未満の人で第二号被保険者、第三号被保険者以外の人。

※**第二号被保険者** 厚生年金保険の加入者や共済組合の加入者で第一号被保険者、第三号被保険者以外の人。

※**第三号被保険者** 厚生年金保険や共済組合の加入者に扶養されている配偶者で20歳以上60歳未満の人。

◎希望により加入できる人

- (イ) 60歳から64歳までの人。
- (ロ) 外国に住んでいる日本人で20歳から64歳までの人。
- (ハ) 20歳から59歳までの人で、学生または他の公的年金制度の老齢(退職)年金をうけられる人。

◎**第一号被保険者に該当する人で加入届出をまだしていない方は早めに町役場年金係まで届出をするようにして下さい。**

《サラリーマンの奥さん手続き(第三号被保険者取得届)は済みましたか》
「届出のしかた」

※**今まで任意加入していた奥さん……**

今まで国民年金に任意加入していた奥さん方の届出については、3月31日までとなっていました。手続きもれの方はいませんか、手続きが済んでいない方は、今すぐ町役場年金係まで届出をするようにして下さい。

※**今まで任意加入していなかった奥さん……**

国民年金に任意加入していなかった奥さんの届出は、4月から受付を行っています。手続きは、町役場備え付けの用紙により届出をして下さい。届出の場合、ご主人に扶養されていることを確認するため、ご主人の健康保険者証、又は共済組合員証及び年金手帳、印鑑をご持参下さい。

なお、ご主人の勤め先で事業主の確認を受けたときには、これらの書類の提示は必要ありません。

※**変更になるときはその都度届出を……**

第三号被保険者の届出をした後で、夫が退職したとき、夫に扶養されなくなったとき、転職により加入する年金制度が変わったときなどは、必ず町役場年金係まで届出するようにして下さい。

年金についての問い合わせは町役場年金係まで連絡下さい。
電話五―4729(内線36)

記念事業への参加要請

ペルー県人会長嘉手苅氏来町

去った、五月十五日、午後一時半、ペルー沖縄県人会会長嘉手苅良信さん(西原町字嘉手苅出身)が、元八区事務担任者の外間さん同伴により西原町を訪れた。

今回の嘉手苅会長さんの来県は、ペルー移住八十周年、県人会創立七十五周年記念事業及び県人会館落成五周年事業の開催に向け、沖縄県及び



記念事業への参加を要請するペルー沖縄県人会
会長嘉手苅良信氏＝5月15日町長室にて。

関係市町村との記念事業調整と記念事業への参加を要請するためのもので、嘉手苅会長は、「ペルーには西原町出身の方々も多く、西原町からも是非、平安町長さんをはじめとする多くの町民のみなさんが記念事業へ参加下さることをペルーに住む西原町出身者が待ち望んでいます」とあいさつ。なお同氏の歓迎会が、平安町長、親泊町議会議長、宮平町長をはじめ、当時、教職をともした平敷静夫氏の発起により、町議会議員、町教育委員、町農業委員、各区事務担任者、町役職員をはじめ関係者が多数参加し盛大に開催された。

町関係者では、西原町出身の県人会々長の誕生ということと、今後のペルーでの活躍を大いに期待している。

61年度重点事業を確認

町商工会第11回通常総会

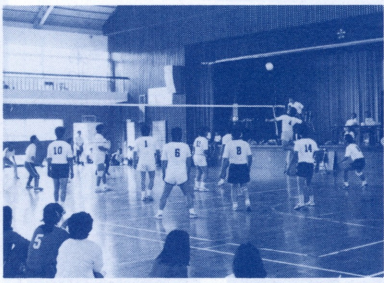
町商工会(城間三郎会長)

では、五月二十二日、午後二時より、町中央公民館に於て昭和六十一年度、第11回通常総会が開かれた。会場には、関係者約百人余が参加、会長あいさつの後、六十年度事業報告、収支決算の承認のほか六十一年度事業計画、予算、役員選任などを決めた。

その日、平安町長も出席し「町としても、豊かな活力ある町づくりのため、企業や産

珍プレー・好プレーで熱戦

各区対抗OB・家庭婦人バレー



各区対抗OB、6区チームと5区
チームの熱戦の模様

町体協(平安恒政会長)主催、第八回各区対抗OB・家庭婦人バレーボール大会が、五月十八日(日)、午前九時より、西原中、西原東小体育館

において、各区の親睦と融和を深め、体力の向上とスポーツ精神を高める目的により開催された。大会にはOB(男子35才以上)チームが15、家庭婦人(25才以上既婚者)チームが14、合計29チームが参加、トーナメント方式で3位決定戦まで行なわれ、各チームとも珍プレー、好プレーによる熱戦を展開した。

なお結果は次のとおり。

〔OB〕一位Ⅱ五区、二位Ⅱ六区、三位Ⅱ一区

〔家庭婦人〕一位Ⅱ六区、二位Ⅱ七区、三位Ⅱ十三区

町道路排水愛護デーのお知らせ

町では、「第五回道路排水愛護デー」の共同作業を左記のとおり行います。

町民及び事業所の皆さんの御協力をお願い致します。

〔趣旨〕

明るく住みよい町づくりのために町民、事業所が地域の環境美化に関心をもち、共同清掃を通して「道路、排水愛護の精神」を高める。

〔日時〕

六月十五日 午前九時～
(各行政区内)
六月十八日 午前九時～
(町内主要力所)

〔協力団体〕

各行政区、事業所、老人クラブ連合会、町婦人会、町青

年団体連絡協議会、各区子供会

〔作業内容〕

①各行政区は、その地域で道路、排水、側溝、空地、公園等の共同清掃作業
(六月十五日)

②各事業所は、当該敷地周辺の道路、排水の清掃及び町内主要力所の共同清掃作業
(二月十八日)

③共同作業実施箇所

- (1)産業道路 (2)小波津川準用河川(小波津地内) (3)海浜 (4)幸地川支川
- みんなの力で町をきれいにしましょう!!

不正大麻・けし撲滅運動月間
第1次ハブ咬症注意報

昭和61年5月1日～6月30日まで

昭和60年度町一般会計歳入歳出予算執行状況（目的別）

〔歳入〕

単位：千円、％			
款	予 算 額	収 入 額	執行率
1. 町 税	1,241,375	1,170,879	94.3
2. 地 方 譲 与 税	78,214	90,129	115.2
3. 娯楽施設利用税交付金	32,771	30,421	92.8
4. 自動車取得税交付金	10,379	10,069	97.0
5. 国有提供施設等所在市町村助成交付金	328	328	100.0
6. 地 方 交 付 税	798,038	801,594	100.5
7. 交通安全対策特別交付金	2,100	1,384	65.9
8. 分 担 金 及 び 負 担 金	44,359	43,961	99.1
9. 使用料及び手数料	23,196	24,741	106.7
10. 国 庫 支 出 金	1,131,714	713,274	63.0
11. 県 支 出 金	277,611	148,542	53.5
12. 財 産 収 入	131,609	132,194	100.4
13. 寄 附 金	10,501	5,500	52.4
14. 繰 入 金	244	243	99.6
15. 繰 越 金	65,810	65,811	100.0
16. 諸 収 入	189,487	173,711	91.7
17. 町 債	512,200	24,900	4.9
歳 入 合 計	4,549,936	3,437,681	75.6

〔歳出〕

単位：千円、％			
款	予 算 額	支 出 額	執行率
1. 議 会 費	83,877	82,138	97.9
2. 総 務 費	523,750	486,038	92.8
3. 民 生 費	429,558	419,985	97.8
4. 衛 生 費	204,811	199,317	97.3
5. 労 働 費	3	—	—
6. 農 林 水 産 業 資	206,796	150,783	72.9
7. 商 工 費	68,765	23,864	34.7
8. 土 木 費	1,440,776	744,230	51.7
9. 消 防 費	180,459	180,459	100.0
10. 教 育 費	823,945	676,524	82.1
11. 災 害 復 旧 費	191,539	11,320	5.9
12. 公 債 費	383,835	382,533	99.7
13. 諸 支 出 費	1	—	—
14. 予 備 費	11,821	—	—
歳 出 合 計	4,549,936	3,357,191	73.8

地方自治法第二四三条の三
第一項および西原町財政事情
書の作成及び公表に関する条
例に基づき、昭和六十下半
期（昭和六十一年三月三十
一日現在）の財政状況を公表し
ます。
昭和六十一年五月三十一日
西原町長 平安恒政

昭和60年度下半期
西原町財政事情書

町債の償還状況

借 入 額	元金償還額	元金未償還額	償 還 率
38億3,270万円	5億3,904万6千円	32億9,365万4千円	14.1％

土 地	建 物	基 金
25万3,325㎡	3 万3,126㎡	8億8,213万7千円

※担し、土地は道路、河川用地は除く

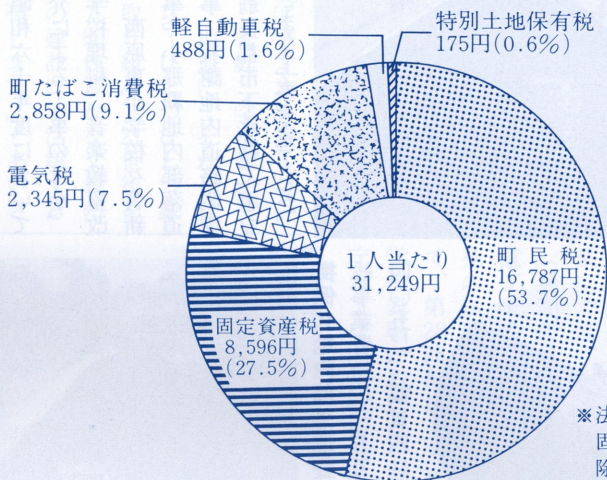
有 価 証 券	出資による権利	車 輛
539万 9 千円	2,170万 2 千円	29 台

昭和60年度水道事業特別会計収入支出状況

収 入	予算額	4億7,256万3千円
	収入額	4億7,002万4千円
益 支 出	予算額	4億5,957万3千円
	支出額	4億3,336万7千円
		執行率(99.5%)
		執行率(94.3%)

資 本	収入	予算額	1億821万4千円
		収入額	1億821万2千円
	執行率(100.0%)		
	支出	予算額	1億4,552万円
		支出額	1億4,323万1千円
		執行率(98.4%)	

町民1人当たり町税負担額



61.3.31現在
人口22,354人

※法人分は除いている
固定資産税は町外分も
除いている。

町民1人当たりの歳出額（予算額）
19万130円

企業債の償還状況

借 入 額	元金償還額	元金未償還額	償 還 率
5億1,725万1千円	2,534万8千円	4億9,190万3千円	4.9％

◎企業の固定資産総額 11億1,007万6千円

昭和60年度町国民健康保険特別会計予算執行状況

〔歳入〕

単位：千円、％			
款	予 算 額	収 入 額	執行率
1. 国 民 健 康 保 険 税	214,202	204,354	95.4
2. 一 部 負 担 金	2	—	—
3. 使用料及び手数料	250	383	153.2
4. 国 庫 支 出 金	410,879	280,701	68.3
5. 療養給付費交付金	35,570	29,642	83.3
6. 県 支 出 金	145	—	—
7. 共 同 事 業 交 付 金	5,428	5,428	100.0
8. 財 産 収 入	833	840	100.8
9. 繰 入 金	15,001	15,000	100.0
10. 繰 越 金	67,221	67,221	100.0
11. 諸 収 入	2,604	3,000	115.2
歳 入 合 計	752,135	606,569	80.7

〔歳出〕

単位：千円、％			
款	予 算 額	支 出 額	執行率
1. 総 務 費	31,764	29,016	91.4
2. 保 険 給 付 費	510,995	426,425	83.5
3. 老 人 保 険 拠 出 金	180,800	165,734	91.7
4. 共 同 事 業 拠 出 金	3,527	3,514	99.6
5. 保 健 施 設 費	1,191	1,054	88.5
6. 基 金 積 立 金	829	—	—
7. 公 債 費	1,281	851	66.4
8. 諸 支 出 金	4,790	4,518	94.3
9. 予 備 費	16,958	—	—
歳 出 合 計	752,135	631,112	83.9

国民健康保険税負担額と保険給付費

平均被保険者世帯(者)	1世帯当たり保険税額	1世帯当たり保険給付費
2,636(8,738人)	84,606円	193,852円

※ただし、保険税は調定額、保険給付費は予算額。

昭和60年度老人保健特別会計予算執行状況

〔歳入〕

款	予算額	収入額	執行率
1. 支払基金交付金	322,904	289,531	89.7
2. 国庫支出金	92,034	91,873	99.8
3. 県支出金	23,008	23,727	103.1
4. 繰入金	23,009	23,009	100.0
5. 繰越金	6	7	116.7
6. 諸収入	1,301	1,512	116.2
計	462,262	429,659	92.9

〔歳出〕

款	予算額	支出額	執行率
1. 医 療 諸 費	460,957	417,862	90.7
2. 諸支出金	931	929	99.8
3. 予備費	374	—	—
計	462,262	418,791	90.6

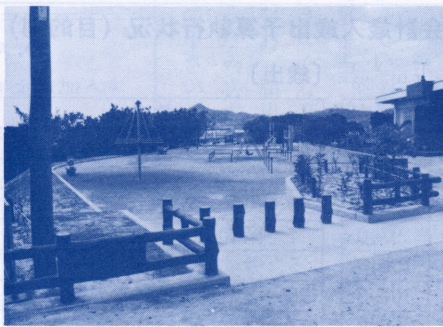
単位：千円

昭和61年度 事業所統計調査が、7月1日現在で実施されます。

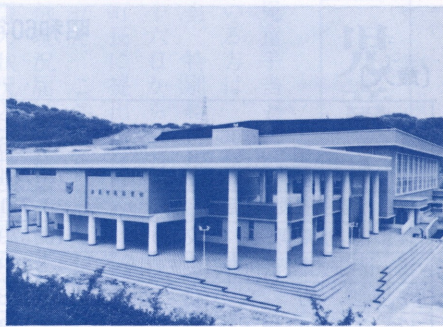
坂田小学校管理棟、保健室改築工事 総事業費九一七五万円、延面積五六四平方メートル



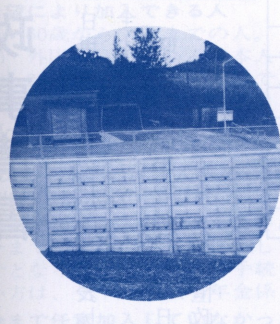
津花波児童公園整備工事 総事業費三〇〇万円、面積四二九二平方メートル



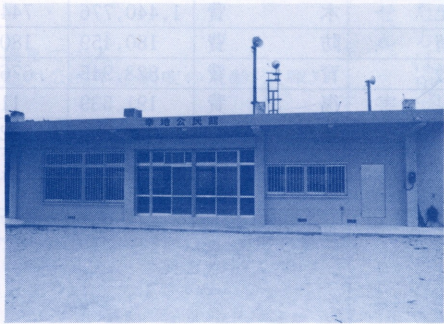
町民体育館建築工事 総事業費七億八〇三七万円、延床面積四四一八平方メートル



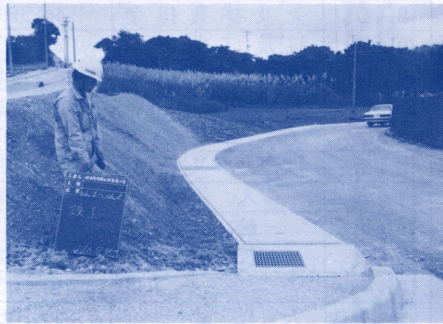
森川公民館及び周辺整備工事 工事費四二六万円



幸地公民館及び周辺整備事業 工事費一〇五七万円、公民館及び周辺整備一式



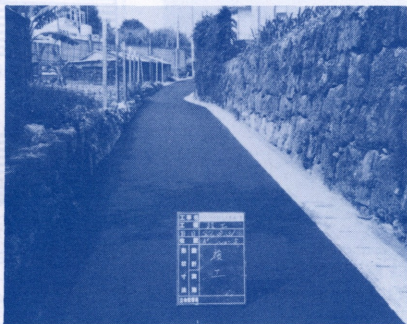
池田地区排水路整備工事 工事費一四〇〇万円、延長一三九・五メートル



61年度完成の主な工事

町では、生活環境整備、教育環境整備、農業基盤整備、工業立地促進事業などを進めるため昭和六十年において写真紹介による工事のほか、西原小学校理科、音楽教室改築工事、西原東小学校々舎新増築工事や小那覇地内道路側溝整備工事、我謝地内道路側溝工事、翁長都市下水路工事などさまざまな工事を完了した。

町道与那城線道路改良工事 総事業費九四五万円、延長一九五メートル、幅員六メートル



掛保久地内部道路整備工事 総事業費一〇一五万円、延長四〇五メートル、幅員四メートル



安室く池田線災害復旧工事 工事費九二六万円、延長二〇・六メートル、法枠工一式

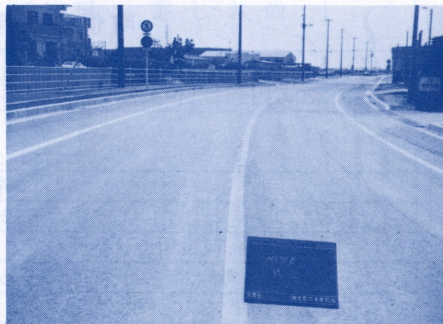


池田く大名線道路改良工事 工事費四〇〇万円、延長九六メートル、幅員一〇メートル

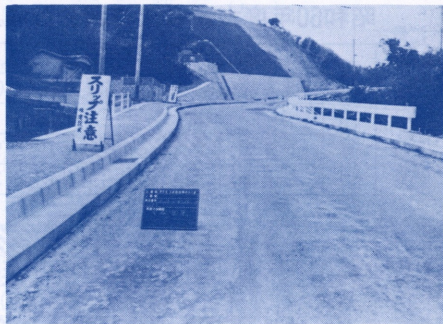


試験場内排水路整備工事 工事費二八〇万円、延長一四九・六メートル

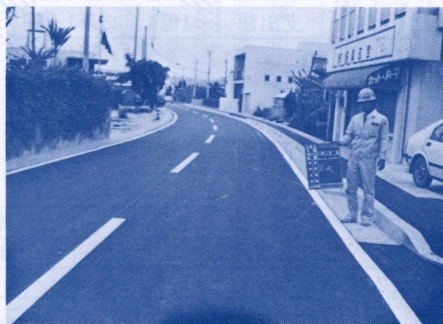
小那覇工場適地排水路及び道路整備工事 工事費六二五〇万円、延長三九・九一メートル、道路延長三二・八メートル、幅員二〇メートル



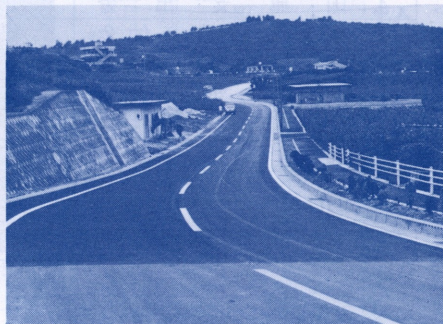
津花波く上原線道路改良工事 工事費四二八五万円、延長一七・七メートル



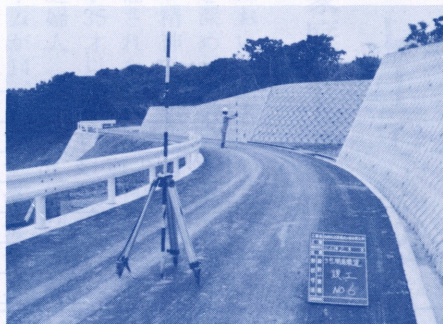
我謝く小波津線道路改良工事 工事費四二七五万円、延長一七・七メートル、幅員八・二五メートル、路盤工一一六二平方メートル



与那城く安室線道路改良工事及び舗装新設工事 改良工事費四一三〇万円、延長二〇七・八八メートル、舗装新設工事費五〇〇万円、延長一八・一メートル、幅員一〇メートル



池田地区農地保全整備事業 工事費五九〇六万円、延長九八八・三メートル、5号関連農道及び4号、6号、20号、22号排水路



簡易保険郵便年金で明るい生活を

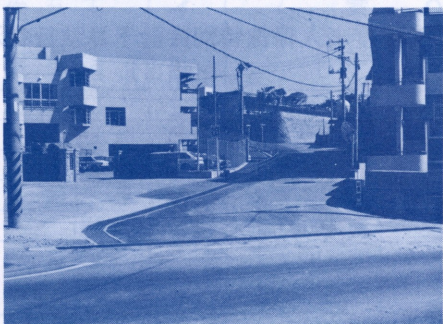
西原町では、郵便局の簡易保険郵便年金還元融資を受けて事業を行っています。郵便局の簡易保険郵便年金の保険料は簡保資金として積立てられ地方公共団体に融資され地域の発展に役立っています。なお、昭和六十年の事業及び融資金額は次のとおり。

- ①西原運動公園整備事業 二億六九〇万円。
- ②道路整備事業 三四八〇万円。
- ③未買収道路用地取得事業 三〇〇〇万円。

内間都市下水路工事 工事費一八六〇万円、延長四七・五メートル



翁長く棚原線道路改良工事 工事費一六八〇万円、延長一七・五メートル



まなぶ町民。きょういく広場

学校・地域部会が活動を開始

西原町地域ぐるみ学推協総会終る

昭和六十一年五月に県教育委員会で「基礎学力向上推進地域」の指定を受け、西原町地域ぐるみ基礎学力向上推進協議会を結成、「豊かな感情と確かな学力を形成するには地域ぐるみの活動をどのようにすすめるか」を研究主題に本町の重点施策の中の「人間性豊かな文教の町」づくりの具体的な活動としてスタートした西原町地域ぐるみ基礎学力向上推進協議会総会が五月

二十二日午後三時より町中央公民館で開かれた。

会場には、平安町長、親泊町議会議長、県教育庁指導主事、中頭教育事務所々長をはじめとする多くの来賓、更に各小・中学校の先生方や地域団体、関係者約二百名が参加。総会では、昭和六十一年度の活動報告、予算決算の承認、昭和六十一年度事業計画、予算案の審議、会則の審議などが行なわれ、参加者全会一致で決議された。

具体的な取り組みについて熱心に審議をする町学推協総会のもよう＝5月22日、町中央公民館



西原町地域ぐるみ学推協では、学校部会においては、町学推協のテーマに沿って学校独自のサブテーマを持って研究を進める一方、各校とも共通事項を実践する。さらに地域部会では、各支部ごとに活動計画を立てて実践する一方オアシス・チヨコ運動の推進家庭学習時間の設定などの共通事項を実践し、町の21世紀を担う子ども達の豊かな感情と確かな学力を形成するために、学校部会、地域部会が一体となり活動を推進することになった。

県内小学校でトップの受賞

西原小科学技術庁長官賞受賞

西原小学校（喜屋武清学校長）では、去った四月十八日（発明の日）に、青少年の創意工夫の育成につとめ科学技術の振興に功績をあげたとして、第28回創意工夫育成成功学校表彰にあたり、科学技術庁および国産技術振興会より



科学技術庁長官賞を受け喜びの喜屋武校長はじめ、自主研究発表の児童のメンバー

この表彰制度は、昭和三十四年より開始され、昭和五十年、小緑中学校に続くもので県内の小学校ではトップを切った受賞であり学校関係者は大変喜んでいる。

老化防止と健康保持を

太極拳受講生を募集

この度、町中央公民館では中国全域で、老化を防ぎ、健康保持運動として深く親しまれている太極拳の受講希望者を左記により募集します。

記

期間 六月七日（土）より八日までの毎週土曜日

午後七時～午後九時

場所 町中央公民館大ホール

対象 一般町民（老若男女）

服装 トレーニングウェア

運動靴。

西原中へ図書の新贈

平和教育に役立てて

伊波貞子先生

去る五月二十八日、字棚原七七七の一にお住いの伊波貞子先生より、西原中学校へ生徒の図書館教育の充実と平和教育にいくらかでも役立てて欲しいという願いにより、「平和のための写真集」全七巻に金一封を添えて寄贈がありました。

第11回学事奨励会催す

五区坂田ハイツ

うららかな春、三月も下旬坂田ハイツの自治会事務局からは子ども達のにぎやかな声とび出してきます。

おどりをしている子、空手の技をしている子、次の出番を待っている子、お兄ちゃんについて来た子……

等々。入れかわり、立ちかわり出しものの練習に集まっています。なぞって？ そう、みんなが楽しみにしている

学事奨励会が間近に予定されているからです。坂田ハイツ自治会では、学事奨励会を毎年春に催しています。運動会、坂田まつり等と共に恒例の大きな事業として自治会、婦人会、子供会が

丸となって企画、開催しています。思えば十一回も続いた

この会は、この地区に移り住み、この地区をふるさととして

育つ子ども達に、良い環境を、良い交わりを、良い思い出

を……この思いをこめて、代々続け、すっかり年中行事として定着し、子供も、大人も楽しみにしております。

今年は、学推協支部も結成され、自治会と共催というこ

とで盛り上げて下さいました

式典には、稲福教育長や田

場坂田小学校校長にもおいで

いただき、お祝いのことを頂



なごやかムードの第11回学事奨励会＝坂田小体育館

わたしたちは、つねに学び、文化の高いまちをつくりましょう（町民憲章より）

昭和61年度各種団体行事予定

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
町子連	定期総会（30日）	未結成地域との懇談会	〃	子ども会リーダー研修	九州ジュニアリーグ第2回親子野球大会（佐賀県） 県J・L中級研修派遣（国立青年の家）	育成者指導者研修		九州地区子ども会育成者協議会（福岡県） 県大会（浦添市） 県育成者研究協議会（石川少年自然の家）				県子ども祭り（那覇市） 第6回子ども会実践発表大会
町スポーツ少年団			第31回少年野球大会 第10回ソフトボール大会 総会	リーダー研修会 親子ボランティア活動		バレーボール大会 運動適正テスト	ボランテニア活動	第32回少年野球大会 第11回ソフトボール大会	バレーボール大会 中城支部選手選考大会	3町村野球ソフトボール大会	第33回少年野球大会 会	ボランテニア活動 スポーツ大会 男子 サッカー 女子 ミニバスケット
町P連	役員会	監査	総会 理事会・役員会	広報研修会 校外パトロール 役員会・理事会	日P大会派遣 （北海道大会）	役員会・理事会	校外指導各学校連絡会議	町童話・お話意見発表大会 指導者研修会 町P連研究大会	役員会・理事会	町P連駅伝大会	広報発行（4号）	役員会・理事会
婦人会	総会及び新旧役員 歓送迎会 （毎月第2土） 執行部研修会	支部懇談会開始 （4月終了） 定例会	婦人の主張大会 （8日） 議会傍聴・定例会 新生活運動推進（5日）	老人クラブとの交流 （25日） おしめ一枚呼びかけ・定例会	環境美化巡視 （13日） 定例会	社会見学（レクリエーション） （7日） 議会傍聴 （7日）	環境美化巡視 （7日） 定例会	一般婦人会員研修会（9日） 新生活運動推進 定例会	環境美化巡視 （3日） 定例会	新年会 定例会	環境美化巡視 定例会	議会傍聴 定例会 次年度に向けて資料作成
老人クラブ	奉仕作業 各同好会正副部長 連絡会	町老連同好会チャリティ発表会 （25日） 単位クラブ巡回指導（1区・9区） 浦添市老連会 交流会	町老連団体旅行 （2日） 単位クラブ巡回指導（2区・10区） 第5回町老連会 トボール大会	第14回町老連大会 （総会） 単位クラブ巡回指導（11区・3区・7区） 町婦人会との交流会 （8日） 第8回中部地区老人クラブ大会（8日） トボール大会	他市町村老連との交流 （4区・15区・12区） 町婦人会との交流会 奉仕作業 （4区・15区・12区）	在室訪問・老人友米寿・白寿・激励 （23日） 第23回黒老人クラブ大会（19日） 単位クラブ巡回指導（5区・8区・13区）	第13回町老連輪投げ大会 町老連リーダー研修会 （6区・16区・14区）	第7回県老人会（28日） 第6回県老人会（13日） 第2回中部地区老人クラブ大会（14日） 西原まつり参加	町婦人会との交流 奉仕作業・団体忘年 （17日） 第17回中部地区老人クラブ大会（18日） 創立20周年記念	昭和62年度事業計画・予算案の作成 （20日） 大会（20日）	講談会 各同好会の育成と事務指導	単位クラブの会計 事務指導 団体社会見学
町社協	ひとり暮らし老人 食事サービス（毎月第2・第4金） 心配ごと相談 （毎週水） 町内福祉施設訪問	手話講習会の開催 （県身障者スポーツ大会への参加）	在宅ひとり暮らし老人 介護者講習会 （2日）	社協会員募集の実施 （ボランティア研修会の実施）	母子・父子世帯・障害者見世帯激励 （25日） 第3回敬老会（15日）	共同募金運動 町民ふれあいスポーツ大会	社協設立10周年記念式典並びに祝賀会 （中部地区障害児者フリーステイルバル）	役職員研修会 歳末助け合い募金運動 （長期療養者の見舞い訪問）	各種団体等福祉懇談会	新入学児童の激励 （標準保護世帯・中部地区ボランティア集会参加）	子ども遊び場 実態調査	
町体協	理事会（24日）	第8回各区対抗B・家庭婦人バレーボール大会（18日）	各区対抗野球大会（29日）	各区対抗野球大会（6日） 各区対抗バレーボール大会（20日） 第3回各区対抗ソフトボール大会（27日） 各区対抗バレーボール大会（27日）	各区対抗バレーボール大会（3日） 中頭郡夏期大会予定（16日・17日）	第8回中頭郡陸上競技大会（19日） 第4回バドミントン選手権大会（26日）	第3回町民ゲートボール大会（16日）	第6回中頭郡駅伝大会予定（14日）				
町教育委員会	社会教育	各種団体事業調整（9日）	自治公民館長研修会（21日） 社会教育関係団体指導者研修会（2日）	子ども会野外研修会（21日） ジュニアリーダー研修会	青年学級開級（15日）	放送利用学級開級	文化講演 文化祭	文化講演 文化祭	文化講演 文化祭	文化講演 文化祭	文化講演 文化祭	文化講演 文化祭
	公民館	少年・少女コーラス 施設利用者研修会（30日）	少年・少女コーラス 施設利用者研修会（30日）	少年・少女コーラス 施設利用者研修会（30日）	少年・少女コーラス 施設利用者研修会（30日）	少年・少女コーラス 施設利用者研修会（30日）	少年・少女コーラス 施設利用者研修会（30日）	少年・少女コーラス 施設利用者研修会（30日）	少年・少女コーラス 施設利用者研修会（30日）	少年・少女コーラス 施設利用者研修会（30日）	少年・少女コーラス 施設利用者研修会（30日）	少年・少女コーラス 施設利用者研修会（30日）
	社会体育	社会体育	社会体育	社会体育	社会体育	社会体育	社会体育	社会体育	社会体育	社会体育	社会体育	社会体育



町老クラブ役員及び各支部役員による町音頭の紹介＝5月25日中央公民館

町老クラブ役員及び各支部役員による町音頭の紹介＝5月25日中央公民館

町老クラブ連合会では、五月二十五日、午後一時より地域の会員が一同に集い日頃のレクリエーション活動の成果を発表し郷土文化と社会福祉に寄与し、会員相互の親睦と連帯を図ろうと町中央公民館において、第一回チャリティー演芸発表会を開催した。会場には、平安町長、親泊町議会議長、稲福町教育長ら来賓のほか、子どもから婦人老人にいたるまでの町民およそ七〇〇名余が場内をうめた。発表会は、町老連役員及び各支部役員による西原町音頭により始まり、琉舞同好会、民踊同好会、各支部老クラブの踊り、民謡ショーなど二十ハのプログラムを年齢を感じさせない老人パワーで消化、会場をうめた町民を感心させた。来賓祝辞の中で、平安町長は、「社会福祉のために、みなさんの取り組みが、果す役割も大きいものがあります。今後も会員相互が益々連帯し、組織の強化と社会参加を図り健康で充実した人生を送り社会発展のため頑張ってください」と述べた。なお今回の収益の一部は社会福祉のために役立てられる予定になっている。

自治公民館長等及び地域指導者研修会のお知らせ

〔趣旨〕
西原町は、年々人口の急増により都市化の傾向にある。又、琉大等の移転に伴い、人間性豊かな文教のまちを目指して地域づくりを進めているところであり、地域の指導者が一同に会して地域での社会教育活動の進め方について技術の取得を図る。

〔対象〕
自治公民館長等、自治会長事務担任者、各区々長、学推協支部長、地域指導者、その他関係者。

〔期日〕
昭和六十一年六月二十一日 午後二時

〔場所〕
町中央公民館（視聴覚室）

第二回チャリティー演芸発表会

老人パワーで観客もうつとり

町老クラブ連合会では、五月二十五日、午後一時より地域の会員が一同に集い日頃のレクリエーション活動の成果を発表し郷土文化と社会福祉に寄与し、会員相互の親睦と連帯を図ろうと町中央公民館において、第一回チャリティー演芸発表会を開催した。会場には、平安町長、親泊町議会議長、稲福町教育長ら来賓のほか、子どもから婦人老人にいたるまでの町民およそ七〇〇名余が場内をうめた。発表会は、町老連役員及び各支部役員による西原町音頭により始まり、琉舞同好会、民踊同好会、各支部老クラブの踊り、民謡ショーなど二十ハのプログラムを年齢を感じさせない老人パワーで消化、会場をうめた町民を感心させた。来賓祝辞の中で、平安町長は、「社会福祉のために、みなさんの取り組みが、果す役割も大きいものがあります。今後も会員相互が益々連帯し、組織の強化と社会参加を図り健康で充実した人生を送り社会発展のため頑張ってください」と述べた。なお今回の収益の一部は社会福祉のために役立てられる予定になっている。

昭和60年度町県民税第1期納期は6月末日まで、早目に納付下さい。

詳しいことは町役場総務課まで、電話51-5011